

270 億ポンド規模の慈善財団が、仮想サーバーとクラウドサーバーへの安全なロックダウン・アクセスによるサポートを提供

英国企業がエージェントレス・リモートサーバーアクセスでコスト削減とセキュリティ向上を実現



従業員数

1,200

ロケーション

イギリス、ロンドン

使命

Wellcome 財団は、すべての人が直面する健康上の緊急課題を解決するための科学研究を支援しています

チャレンジ

Wellcome 財団は、約 100 名のサードパーティの専門家が仮想サーバーに安全にアクセスし、メンテナンスとサポートを提供できるようにする必要がありました。以前のソリューションではパススルー認証を提供できず、代わりに認証情報を 1 台のマシンに保存していたため、深刻なセキュリティリスクが生じていました。

解決方法

Wellcome 財団は、エージェントレスでゼロトラストの安全なリモートアクセスソリューションである Keeper Connection Manager を展開することにしました。Keeper Connection Manager により、パススルー認証、使いやすさの向上、非常にきめ細かい許可コントロールを利用できるようになりました。

利点

Wellcome 財団はセキュリティリスクを排除し、サードパーティの許可に対するよりきめ細かいコントロールとより強固な監査オプションの両方を、低価格で手に入れることができました。

Wellcome 財団とは、270 億ポンドの投資ポートフォリオにより、すべての人が直面する緊急の健康上の課題を解決できる科学研究を支援するための独立した慈善財団です。財団のデジタルとテクノロジーチームは、1,200 人以上のユーザーをサポートし、ユーザーが依存する IT 資産のサポートとメンテナンスを提供する約 100 人のサードパーティユーザーと連携しています。これらの資産の大半は仮想サーバーの形式で、一部はクラウド上に配置されています。

Wellcome 財団は、これらのサードパーティに、サポートする資産のみに限定した安全なアクセス権を提供する必要がありました。しかし、彼らが使用していたリモートアクセスソリューションは、高価で複雑だけでなく、セキュリティに関する Wellcome 財団の基準を満たすものではありませんでした。

特に、そのソリューションはユーザークレデンシャルをたった 1 台のデバイスに保存していたため、深刻なセキュリティリスクを抱えていました。Wellcome 財団はこのリスクを排除するためにパススルー認証を望んでいましたが、多くのベンダーはこの機能を提供していませんでした。また、サードパーティが許可されていない個人に財団独自の情報を送信できないよう、ファイル共有をロックダウンしたい

と望んでいました。また、機密性の高いシステムへの不正アクセスがないことを証明するために、各セッションの詳細な監査情報を必要としていました。

より優れたリモートアクセスソリューションを探す過程で、Wellcome 財団は Keeper Connection Manager が信頼できるサポートを含め、必要なものすべてを提供してくれることを知りました。

Keeper Connection Manager: より安全で、より使いやすく、より低コストで

Keeper Connection Manager はエージェントレスで安全なリモートアクセスソリューションで、バックエンドでの展開をより簡単にできるように設計されており、新機能と拡張を可能にする頻繁なアップデートが行われています。

“

Glyptodon [現 Keeper Connection Manager] は、我々が直面していたセキュリティの問題を解決するだけでなく、エンドユーザーにとってより使いやすい、より柔軟なプラットフォームを提供してくれました。

- ウェルカム 財団、プラットフォーム技術マネージャ

Keeper Connection Manager により、Wellcome 財団はパススルー認証を実装し、以前のアクセスシステムで抱えていた主要なセキュリティの問題を解決することができました。しかし、Keeper Connection Manager が可能にしてくれたのはパススルー認証以上のことでした - IT 部門は簡単に多要素を有効にでき、認証に Active Directory を使用することもできました。さらに、ファイル共有はデフォルトでロックされていたため (IT 部門が簡単に変更可能)、Wellcome 財団はサードパーティによる不正なデータ共有を心配する必要がありませんでした。

それだけでなく、Keeper Connection Manager により、IT 部門は許可を非常に細かくコントロールできるようになりました。Wellcome 財団は、各ベンダーにとって必要な環境を緻密にロックダウンすることができ、ちょうど必要なレベルのアクセス権を正確に確保することができます。

「Keeper Connection Manager は、我々が直面していたセキュリティ問題を解決してくれただけでなく、エンドユーザーにとってより使いやすく、より柔軟なプラットフォームを提供してくれました」と Wellcome 財団のプラットフォーム技術マネージャーである Samantha Horsman 氏は述べています。

多くの独自のリモートアクセスソリューションとは異なり、Keeper Connection Manager は、アプリケーション、システム、デスクトップにアクセスするための標準的なブラウザを必要とするだけです。クライアントをインストールする必要がなく、エンドユーザーはスマートフォンを含むあらゆるデバイスからアプリケーション、システム、デスクトップにリモートでアクセスすることができます。

Samantha Horsman 氏は、「サードパーティのサポート組織が必要とするレベルのアクセスを正確に提供することができる」と述べています。「プラットフォーム全体への幅広いアクセスやケースバイケースで複雑なセットアップをしなくてはならない代わりに、Keeper Connection Manager を使用すればベンダーが必要とするものへと 1 対 1 で簡単にアクセスすることができます。リアルタイムでセッションをモニタリングし、コントロールすることができます。また、多くの監査オプションがあるため、必要な情報をすべて取得することができます。さらに、より安全で強力なアクセスソリューションがはるかに低コストで手に入ったのですから、慈善財団としての私たちの役割を考えると、これは重要な考慮事項です。」

“

プラットフォーム全体への幅広いアクセスやケースバイケースで複雑なセットアップをしなくてはならない代わりに、Keeper Connection Manager を使用すればベンダーが必要とするものへと 1 対 1 で簡単にアクセスすることができます。

- Samantha Horsman

Keeper Connection Manager により組織が仮想サーバー、アプリケーション、デスクトップへの安全なアクセスを提供できる方法に関して興味がありますか? ご連絡ください。

sales@keepersecurity.com

* ケーススタディが書かれた当時の製品名である Glyptodon Enterprise への言及はすべて、現在の名称である Keeper Connection Manager に更新されました。